

四十六年の歴史に幕

長浦中学校から光晴中学校へ



長浦中学校校章

昭和二十二年五月十五日に開校した長浦中学校が、今年度限りで閉校することになりました。これまで四千九百九十九人の卒業生を送り出してきた長浦中学校は、野球、バレーボール、体操、卓球などの県大会出場という栄光や、新潟地震、七・一七、八・二八の被害避難所として利用されたつらい歴史があります。その長浦中学校四十六年の歴史に幕を閉じ、新年度からは、現在の葛塚中学校区の一部生徒と一緒に新しく光晴中学校として出発することになります。また、中学校建設場所をめぐる、長浦村を二分する争いで苦しんだ歴史があります。長浦中学校が閉校となる今、その問題を振り返ってみたいと思います。

新制中学校スタート

昭和二十二年四月、教育制度の改革で六・三制義務教育の制度がスタートし、新制中学校が設けられることになりました。しかし、戦後の混乱期であることから、開校にあたっての問題も少なくありませんでした。そのなかで独立校舎を原則とした中学校の建設位置選定は大きな問題

の一つでした。当時の長浦村も例外でなく、当面長場小学校（現在の長浦連絡所）の一面を長浦中学校の本校とし、下土地亀、上土地亀、両小学校に分校を置くこととしました。その後、独立校舎の建設をめぐる、上郷地区と下郷地区の争いが始まります。

二転三転した建設方針

当初、一村一校の方針に



長浦中学校本校の置かれた長場小学校

よって竹ノ通地内（白勢家倉庫）に決定した建設場所が村議会の多数を占める上郷地区によって覆され、本校を浦木



▲体育館上棟式（昭和28年）

葛塚町報

第十号
編集 葛塚町役場
印刷 葛塚町公民館
発行 葛塚町役場

長浦中学校問題 葛塚町の態度

新聞などで皆さんも御承知のとおり、長浦村は、中学校の生徒を葛塚町へ委託することに決まると、葛塚町へ委託することについて紛きゅうを続けています。

委託について、長浦村議会が満場一致で議決しましたので、葛塚町がそれを受け入れることにしたのは、前号でお知らせしたとおりです。その後葛塚町に対し委託反対の上郷部落からは、村の見解はこのように一致してはいないのだから、委託することはことわってこれという要求があり、下郷部落からは村の議決は変更されていないのだから契約のとおりのむといてきました。葛塚町としては、対立している両部落のどれに協力するというような態度はとりたくない。長浦村の教育のために、早

く和解していただきたいと答えておきました。

その後紛きゅうはますます深刻となり、村長、助役ともに辞職するに至りました。ところが、村長代理の池田主事は、村議会の議決どおり、委託のための校舎建築に着手するからと了解を求めてきました。これに対し、町長は直ちに町議員を招集して協議し、村長代理者の執行を承認することに態度を決定しました。これは、下郷部落に協力し、上郷部落に反対することになり、他村の問題に介入しないという最初の方針からはずれることになりましたが、しかし、町としては、あくまでも純粋な町村自治の問題として検討し正しい町村議会のあり方という見解のもとに決定した態度であります。

▲長浦村の中学校問題について掲載した葛塚町の広報紙（昭和25年2月1日）

村議会紛糾、争い激化

しかし、上郷地区が葛塚町への委託経費の多大なことなどに反発し村議会に異議申立書を提出。村議会はそれを受け理し、議員の過半数が辞表を提出する事態になります。さらに、葛塚町との委託契約破棄を狙って、同年十二月三日「村議会解散請求書」を村選挙管理委員会に提出します。これら一連の村議会の対応に怒った下郷地区は、同年十一月に委託作業の早期執行を求めた「議会決議尊重要求」を村議会に提出しました。

長浦中学校沿革史

- 昭和二年度 五月一日 新潟県北蒲原郡長浦村立長浦中学校開校
- 本校は長場小学校に併設
- 第二校舎は上土地亀小学校に併設
- 第三校舎は下土地亀小学校に併設
- 計六学級
- 昭和三年度 二学級増設 計八学級
- 四月一日 帽章・バッヂ制定
- 昭和四年度 三学級増設 計一学級
- 三月一日 新校舎第一期工事完成
- 長場校舎より三年二学級二年一学級、第二校舎より二年一学級、三年一学級 計五学級を収容
- 昭和五年度 本校 一年一学級、二年二学級、三年四学級
- 長場校舎 一年二学級、二年一学級下土地亀校舎 一年一学級、二年一学級 計二学級
- 第二校舎上土地亀校舎廃止
- 下土地亀校舎生徒全員と希望者合わせて二四人が無断欠席し、葛塚中学校へ通学
- 一月一日 第二期工事 北校舎増築完成
- 昭和七年度 長場校舎廃止
- 三月三十一日 第三期工事、南、北校舎に二階建教室各二教室増築完成
- 昭和八年度 一月三日 第四期工事、体育館完成
- 三月一日 グラウンド六アール埋立て、全校生徒で実施
- 昭和三〇年度 一年三学級、二年三学級、三年三学級 計九学級
- 七月五日 グラウンド拡張・整備完成

- 昭和三一年度 一〇月六日 国旗掲揚塔PTA寄贈
- 昭和三三年度 七月二〇日 豊栄町に合併
- 豊栄町立長浦中学校と改称
- 一月一日 水道通水
- 昭和三五年度 一年三学級、二年三学級、三年二学級 計八学級
- 昭和三七年度 一月二二日 技術・家庭科教室完成
- 昭和三八年度 学校庭園植樹 桜 椿 ヒマラヤ・シダ等
- 昭和三九年度 六月一日 新潟地震、生徒直ちにグラウンドに避難す
- 一名の事故もなく幸い。校舎壁落下。物置倒壊。
- 一〇月三日 長浦地区プール竣工式
- 長浦地区植樹祭に参加、プール周辺に植樹
- 昭和四〇年度 一年四学級、二年四学級、三年四学級 計一二学級
- 昭和四一年度 七月一日 七・一七水害 避難者収容 臨時休校
- 昭和四二年度 四月二七日 牛乳給食開始
- 八月二八日 八・二八水害 水害避難所に指定 避難者収容